

令和元年度下水道広報プラットフォーム(GKP)定時総会 議事録

日時：令和元年6月17日(月) 15時～18時40分

場所：日本下水道協会5階大会議室

進行：2019ミス日本水の天使 西尾菜々美さん

◇会員出席状況：

現会員数：個人会員 637名、団体会員 145団体、計 782

出席者 94名（個人会員 47、団体会員 47）、委任状提出者 217名（個人会員 145、団体会員 72）、合計 311名（個人会員 192、団体会員 119）

この数は会員数 782 の 1/10 以上であり、規約第 14 条の規定による総会の定足数を満たすものである。

1. 長岡会長 開会あいさつ

GKP は発足から 7 年が経ち、本日、8 回目の定時総会を迎えることができました。当初は下水道に「関心」を持っていただくための活動を中心に展開してまいりましたが、後ほどご説明させていただくように多くのプロジェクトが立ち上がって成果を上げる中、今後は関心をいかに「理解・行動」へと結び付けていくかが重要となっております。

GKP は会員自らが率先して行動を起こすことが基本です。本日は積極的なご発言をいただきますとともに、総会後には意見交換会の場もご用意しておりますので、是非、下水道界の活性化や広報のあり方などについて議論を深めていただければと存じます。

最後までお付き合いいただけますよう、宜しく願い申し上げます。

2. 議長選任

議長に栗原秀人・企画運営委員会副委員長を選任。

3. 議事録署名人の選任

議長より、山崎義広氏、細川展宏氏を推薦。承認。

4. 第 1 号議案「平成 30 年度事業報告及び収支決算について」

第 2 号議案「令和元年度事業計画（案）及び収支予算（案）について」説明

- ① 石井宏幸・企画運営委員長より平成 30 年度事業報告と令和元年度事業計画案を説明

【平成 30 年度の事業報告】

◇平成 30 年度の活動のポイント

○活動しやすい環境、支援しやすい環境の整備

- ・ホームページのリニューアル
- ・年間活動カレンダーの公開

○自治体が主体となった下水道広報展開とその支援

- ・自治体との共催により、育ったプロジェクトを全国に水平展開
- ・GKP チーム九州の設立へ

○プロジェクトの推進

<目玉プロジェクト>

- ・マンホールサミット
- ・マンホールカード
- ・スイスイ下水道研究所（下水道展）
- ・エコプロ
- ・東京湾大感謝祭

<対象・層の拡大>

- ・下水道を未来につなげる会（未来会）
- ・高校生の夏季連携講座「下水道マニア」
- ・G J リンク
- ・キッチン・バス連携
- ・B I S T R O 下水道

<会員向けの活動>

- ・下水道コミュニケーション研究会

<活動の地方展開>

- ・G K P 北海道

【令和元年度の事業計画案】

「理解・行動」へ導くプロジェクトの強化

【具体の活動計画】

- ・マンホールカード（体制を見直し、企画専門のチームを立ち上げ）
- ・マンホールサミット（大阪府池田市）
- ・下水道展スイスイ下水道研究所（横浜市）
- ・エコプロ 2019 出展
- ・東京湾大感謝祭
- ・早慶レガッタ

- ・未来会（年 10 回以上のイベント実施）
- ・GKP チーム九州の設立（令和元年 5 月 30 日 設立総会）

【質疑応答】

（出席者からの質問）

マンホールカードの第 7 弾は平成 30 年 4 月 28 日に発行しているのに、平成 30 年度の実績に含まれるのではないかと。（平成 30 年度の実績に記載なし）

（回答）

平成 30 年度の実績に含まれる。記載が漏れていたのを訂正する。

- ② 平成 30 年度収支決算、令和元年度収支予算案について、事務局の佐藤史夫氏より説明。
亀田泰武監事より決算についての監査報告。

第 1 号議案、第 2 号議案について承認された

5. 第 3 号議案 「役員を選任について」

事務局の佐藤史夫氏より、役員を選任について説明。役員任期は 2 年間。

（再任役員）

副会長 長谷川健司 管清工業株式会社代表取締役
理事 塩路勝久 公益財団法人日本下水道新技術機構専務理事
理事 小林由夏 一般社団法人水と環境の未来研究所

（新任役員）

副会長 渡辺志津男 東京都下水道サービス株式会社代表取締役社長

以上について質問はなく、承認された

（副会長を退任された前田正博氏のあいさつ）

GKP の発足時から副会長を務めさせていただきました。当初、少ないメンバーで、活動自体も細々とスタートしたのですが、本日の活動報告を受けまして、改めて多くの方々に支えていただいたのだと感謝の意を強くした次第です。私は本日、副会長を退任しますが、もともと熱烈な下水道ファンでありまして、会員番号も「00002」という良い番号をいただいております。今後も皆さまと一緒に活動を続けていきたいと思っておりますので、是非、宜しくお願ひ致します。

(新副会長の渡辺志津男氏のあいさつ)

本日、副会長を引き継がせていただくことになりました渡辺です。私は前田・前副会長と比べますと、下水道事業の経験および実績ははるかに及びません。しかしながら、下水道事業に対する強い想いは決して引けを取らないと思っております。これから自分なりに出来ることを考え、少しでもGKPの活動を前に進めることができると考えております。皆さまのご協力をお願い致します。

6. 活動報告

- 新たな運営体制によるマンホールカード関連の活動について
GKP 企画運営委員会 村仲英俊委員

7. 会員の意見・提案

- BISTRO 下水道やじゅんかん育ちを知らない企業・団体が下水道由来の肥料で作物を育てて販売し、下水道の魅力を伝えてくれているケースがある。そういう方々とつながっていけば、もっと地域に根差した活動ができるのではないかと。
- 今年の10月に大阪府池田市でマンホールサミットの開催を予定している。来場者数3,000人以上を目標に準備を進めているところであり、引き続き支援をお願いしたい。

審議終了、閉会。

以上、

本議事録が正確であることを証するため、議事録署名人は次の通り署名押印する。

令和元年6月17日

下水道広報プラットホーム(GKP)
第8回(令和元年度)定時総会

議 長

栗原秀人



議事録署名人

山崎義広



議事録署名人

細川展宏

